⑤ Int.Cl², F 16 B 5/02 ◎日本分類 53 E 21

(0日本国特許庁

公開実用新案公報

庁内整理器号 6473-31

⊕実開昭51-163366 ©公願 5551(1976), 12,25

審察請求 未請求

包取付換單

②與 網 昭 5 0 − 8 5 4 4 0

③出 顯 昭50(1975)6月20日

60% 案 者 松尾風拳 門真市大学門真 1 0 0 6 松下電器

整聚株式会社内 ①出 颇 人 松下電器聚築株式会社

門與市大字門與1006

创代 理 人 弁理士 中尾數男 外1名

◎実用新来登録請求の範囲

校め止め可能を2つの根状体のいづれか一方の 根状体化形成した円筒形状の突出リブを他方の板 状体化形成した透孔化嵌入し、上記一方の极状体 化形成した円筒状突出リブの孔部にタップ行きね じを蝶合し、とのタップ行きねじの要節下面に形 成したリング状の突片を上記他方の板状体に押し あてることにより上記2つの板状体を互いに結合 できるように構成した取付装置。 図面の船単な説明

第1回はとの考案の一実施例を示す取付級母の 構成解析場。第2回は同後階にかける校心止めに とる結合校理を示す新面配。第3回以同数壁にか けるねじ止めによる結合校理を示す新面配、解4 回は同談壁を使用されるタンプ付きなしの解視風 第5回位使死の骨付数を示す新面解状況。新6

図は同葉置における数め止めによる結合状態を示

ナ四、第7回は阿装管にかけるねじ止めたよる結合状態を示す回である。
11、12……数状、11a……透孔、12a
……円筒状突出リブ、12b……孔部、13……
タップ付きねじ、13a……頭配、14……つば、

第1図





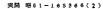


第3页

禁4図







E 600

維育図





第7図

